



園だより 8月号



8月の行事予定

(保) …保育園の予定
(幼) …幼稚園の予定

1	金		☆
2	土	翠光台盆踊り大会	
3	日		
4	月		☆
5	火	口田東小学校より来園（園に行こう週間）	
6	水	原爆記念日	☆
7	木		
8	金		☆
9	土		
10	日		
11	月		
12	火		
13	水		
14	木	お盆	
15	金	お盆	
16	土	お盆	
17	日		
18	月		☆
19	火	身体測定（ゆり）	
20	水	身体測定（たんぼぼ）	☆
21	木	身体測定（ちゅうりっぷ）	
22	金	誕生日会・身体測定（乳児）	☆
23	土		
24	日		
25	月		☆
26	火		
27	水	夏期保育開始 11時30分降園（幼）	☆
28	木	避難訓練	
29	金		☆
30	土		
31	日		

幼稚園の8月分の保育料引落日は、
8月5日（火）です。
〔再引落日…15日（金）〕

保育園園長

【お泊まり保育を終えて】

梅雨明けとともに、各地で35度以上の猛暑日となり、厳しい暑さが続いています。暑さ知らずの子どもたちは、元気いっぱい水あそびを楽しんでいます。子どもたちの様子を見ながら、こまめに水分補給をするよう声をかけたり、涼しい部屋でゆっくりと過ごす時間をつくって身体を休めるなど、体調管理には十分に気をつけ、元気に夏を過ごせるようにしていきたいと思っています。

さて、先月の4、5日に年長児（ばら、ゆりぐみ）さんは、安佐北区安佐町にある広島市青少年野外活動センターのこども村にお泊まり保育に行ってきました。少し天候を心配しながらの出発で、最初のじゃがいもの収穫とさつまいもの苗植えは霧雨の中での活動となりました。前日の雨の影響もあり、畑がぬかるんでいて、一歩踏み入れると、泥の中にはまっせまい足が抜けなくなったり、うまく歩けなくて転びそうになったりと最初は戸惑っていましたが、いろいろな事に順応性のある子どもたちは、すぐにコツを掴んだようで、泥まみれになって土をかき分け、ゴロゴロと顔を出すじゃがいもを掘り出しては、「こんなに大きいのがあったよ。」「これは赤ちゃんじゃね。」と大はしゃぎで、夢中になって収穫をしていました。

午後からは天候も回復し、予定通りカレー作りをして、牧場見学、お父さんお母さんと一緒に作ったソリで草すべりを楽しみました。牧場では、間近に見る大きな牛と「モウ〜」と大きく響きわたる鳴き声に驚いたり、羊を柵越しに撫でて、「やわらかいね」とか「ちょっとくさいね」などいろいろと感じたようです。草すべりは、最初は軽快に滑らなかつたようですが、何回か滑るうちに自分なりに滑りやすい体勢や向きを考えたり、どここの場所がよく滑るのかを見つけたりし

ていました。時には、わざと草の斜面を転がり歓声をあげる姿もあり、転がっていく感覚や草の感触、匂いなど子どもたちにとって忘れられない体験になったことと思います。

お待ちかねの夕食は、「これは、ぼくたちが掘ったじゃがいもよね」、「このにんじんきった!」とおしゃべりが弾み、中には3杯もお替りをする子もおり、自分たちで作ったカレーは格別においしかったようです。

このまま子どもたちのパワーは、眠るまで続き、さみしさを感じる間もなく、夢の中へ入って行きました。次の日は、朝食のおにぎり作りをして、帰るまでの時間ゆっくりと散策をして楽しみました。蛙を捕まえようと追いかけたり、とんぼの抜殻を見つけたり、シロツメクサでのネックレス作りなど、普段の生活では味わえない自然体験をたくさんしました。

この二日間、子どもたちは、お父さんお母さんから離れて過ごすことで、不安だったり、不自由なことがあったかもしれませんが、身の回りの支度や片づけなど、自分のことは自分で頑張っていました。わからない事は保育者や友だちに聞いたり、まわりの様子を見ながら自分なりに考えて行動して、私たち大人に頼りきったり、甘えたりすることは、ほとんどありませんでした。保護者の皆様も我が子が離れた知らない場所で過ごすということで、「大丈夫かしら」「困ってないかしら」と心配をされていたことと思いますが、子どもたちは、確実にひと回り大きく成長して帰ってきました。このお泊まり保育での様々な体験が、今後の子どもたちの「自分のことは自分でできる」という自信につながっていくものと信じています。

原爆記念日

1945年8月6日、アメリカ軍の爆撃機によって広島市に、8月9日には長崎市に原子爆弾が投下されました。8月14日、日本は「ポツダム宣言」を受諾し、15日、長かった太平洋戦争が終わりましたが、この戦争でたくさんの命が奪われました。8月は、今ある生活や身の回りの環境について考えてみるきっかけにしてみましょう。

お盆

お盆は盂蘭盆会という仏教行事が、そのもとになっています。

旧暦の8月12、13日頃から15、16日頃までに行い、先祖の霊を迎えて供養し、再び送るという行事です。

送り火を焚いたり、仮設の盆棚や、仏壇にさまざまな食べ物をお供えしてもてなしたり、お墓を掃除したりと、それぞれに行っていることはありますが、小さいうちから、家族、親戚と一緒に過ごしたり、仏壇やお墓に行って手を合わせたりすることは、様々な人とのつながりの中で、生かされているということを感じることができる良い機会になると思われます。

【二十四節気】

立秋

今年は8月7日です。この日を境に秋の風が吹いてくるという意味です。

処暑

8月23日頃、そろそろ暑さもおさまり、涼しくなる頃という意味です。

まだまだ暑い日が続きそうですが、暦の上では、秋はすぐそこまできているようです。

—ひかりのくに 「保育とカリキュラム」参照—

9月の予定

- 5日（金） 敬愛参観日（幼）
- 13日（土） 保護者会による「ちよっぴり遅い夏祭り」
- 16日（火） 誕生日会（幼児）
- 26日（金） 誕生日会（乳児）
- 29日（月） 運動会予行練習

